

8. 多様な性について

(1) LGBTQ (エルジービーティーキュー) の認知度

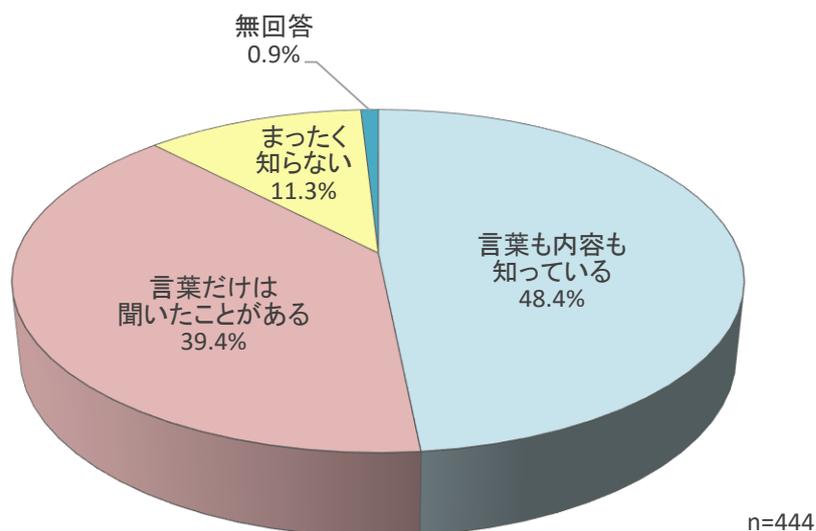
◇ 「言葉も内容も知っている」が5割弱

問20 LGBTQ (エルジービーティーキュー) (※) という言葉について聞いたことがありますか。

※ L (レズビアン・女性同性愛者), G (ゲイ・男性同性愛者), B (バイセクシャル・両性愛者), T (トランスジェンダー・からだところの性が一致せず, 性別に違和感を覚える人), Q (クエスチョニング・性自認や性的指向が明確ではない人, 探している人, 決めかねている人/クイア・LGBTに当てはまらない性的マイノリティや性的マイノリティを広範的に包括する概念) の5つの単語の頭文字をとった言葉で, 性的マイノリティ (性的少数者) を表す総称のひとつ
(○は1つ)

	n=444
1 言葉も内容も知っている	48.4%
2 言葉だけは聞いたことがある	39.4%
3 まったく知らない	11.3%
(無回答)	0.9%

<図IV-8-1>全体



LGBTQ (エルジービーティーキュー) の認知度については、「言葉も内容も知っている」が 48.4%、次いで「言葉だけは聞いたことがある」が 39.4%であった。(図IV-8-1)

<参考>

性別・年齢別でみると、「言葉も内容も知っている」は<男性 10・20 歳代>がいずれも 100.0%、次いで<女性 20 歳代>が 92.3%であった。(図IV-8-2)

職業別でみると、「言葉も内容も知っている」は<その他>を除くと、<専門職><学生>がいずれも 83.3%で最も高く、次いで<事務・技術職>が 75.3%であった。(図IV-8-2)

家族構成別でみると、「言葉も内容も知っている」は<親と子ども夫婦 (二世帯世帯)>が 64.0%で最も高く、次いで<親と未婚の子ども (核家族)>が 62.4%であった。(図IV-8-2)

<図IV-8-2>性別・年齢別／職業別／家族構成別

